

第34回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 平成29年 10月26日（木） 午後4時00分
- 2 開催場所 FM八女 本社 会議室
- 3 出席者 出席者総数 6名
委員総数 7名
出席委員（4名） 吉武信博 加藤大輔 木下靖之 酒井裕樹
レポート提出委員（2名） 荒川真美 篠原加代

放送事業者側出席者（2名） 高木祥平 中島直樹
- 4 議題 音楽番組「きらきらミュージックBOX」
10月16日（月） 10：00～11：00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 曜日ごとにジャンルを変えてお送りする音楽番組
- 7 審議内容
 - ・ニュースは間が長く感じたり、読み方に違和感があったりした。情報収集を目的で聴く方のことを考えると、慣れた方が読むか、しっかり練習することが必要。
 - ・天気予報やPM2.5情報に関しても練習不足を感じた。中身が入ってこなかった。
 - ・「秋」というテーマに沿った選曲が良かった。しかし、なぜ秋の曲なのかの説明が少なかった。音楽番組なので、音楽情報をもっと盛り込むほうが楽しいと思う。
 - ・次回流す曲を発表するのは良くないと思った。
 - ・「冷えて手が紫になる。」という会話を掘り下げすぎる必要はない。また、リスナーさんから「私も手が冷えて紫になる。」というメッセージが来たにも関わらず、拾っていなかった。
 - ・リスナーさんのラジオネームを聞き取れないところがあった。リスナーさんにも失礼ではないかと思った。

・カイラさんが言った「常識が無いの露呈しているぞ。」や「誕生日祝えよ。」は印象が良くなかった。

・全体的になつみさんをカイラさんがフォローしながらの楽しい番組になっていたと思うが、フォロー出来ていないところもあった。カイラさんがボケるのは良いが、事前にツッコミを準備（打ち合わせ）しておくべきだと思った。

・なつみさんはだらだらと話す印象があったので、もっとパキパキと話したらいいと思った。しかし、それぞれの特徴や個性を持つことが番組のファンを増やすことに繋がると思うので、個性を生かせるトークをしてほしい。声のトーンは魅力的。素朴で飽きないキャラクターだと感じた。

・20代の二人が放送することで、10代～20代のファンの開拓にも繋がっていくと思うので、今後の楽しい番組作りに期待したい。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 12月20日（水） 午後4時30分

場所 おりなす八女 サテライトスタジオ

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------